

## はじめに

昭和46年に移住者等の支援を目的として始まった「移住研修員制度」では、多くの分野で研修コースが実施されて、平成8年度までの受入実績は、1、987名を数えました。

同制度は、平成9年度に海外移住と日系人社会を取巻く環境の変化に合わせて、日系人を通じた技術協力を目的とする「日系研修員制度」に衣替えされて、当センターが受入業務を主管することになりました。因みに、新旧制度を通して受入れた、平成12年度末の累計人数は、2、668名に上ります。

本報告書は、研修員募集の実施状況を踏まえて、JICA事務所、在外公館、日系人団体等と協議、調整を行なうことを目的に、平成13年1月27日から2月10日の期間、ブラジルとアルゼンティンの2カ国に派遣された調査団の調査結果をまとめたものです。

本報告書が、日系研修員業務の円滑な実施のために参考となれば幸いです。

平成13年3月

国際協力事業団

海外移住センター

所長 清水武男